



7月のほけんだより

アノカ保育園

看護師

毛野 文恵

日に日に日差しが強くなり、夏の始まりを感じる季節になりました。元気に過ごす子どもたちも体が暑さに慣れていないこの時期は体調を崩しやすくなります。生活リズムを整えて、いつも以上に体調管理に気を付けて参りましょう。

6月は流行性嘔吐下痢症(感染性胃腸炎)の報告がありました。

子どもの3大夏風邪

ヘルパンギーナ

症状:突然の高熱・強いのどの痛み・のどの奥の水疱

咽頭結膜熱(プール熱)

症状:38℃を超える高熱・のどの痛み・目の充血・目やに

手足口病

症状:手のひら・足の裏・口の中などに水疱や発疹・食欲不振

※発熱を伴うこともあります。手足口病にかかった1~2ヶ月後に手足の爪がはがれることがあります
が、すぐに新しい爪が生えてきます。



夏風邪の原因となるウイルスにはコクサッキー、エコーなどのエンテロウイルスやアデノウイルスなどがあります。これらのウイルスは感染力も強く、人から人への接触感染、咳やくしゃみなどの飛沫感染、糞便からも感染します。特にアデノウイルスは50種類以上の型があり、その型によって、発熱・のどの痛み・咳・鼻水・目の充血・目やに・腹痛・おう吐・下痢など様々な症状が現れます。中でも咽頭結膜熱は3大症状である発熱・のどの痛み・結膜炎全てそろったものです。結膜炎のみの場合は流行性角結膜炎(はやり目)と呼ばれ、症状が全てそろわないものはまとめてアデノウイルス感染症と呼ばれています。手洗いうがいの励行、タオルの共有をしない、排泄物の処理に気をつける、栄養と睡眠をしっかりとって免疫力を高めるなど予防に努めましょう。いつもと違うなと感じたら、早めの受診をお願いします。

～*～ 7月の休日当番医 ～*～

6 日	志々目医院 57-2004	有川呼吸器内科 医院 24-6677	ホームクリニック みまた 52-1348	都北ごとう クリニック 38-6060	寺本整形外科 病院 22-1171	吹上耳鼻咽喉科 医院 21-4133
13 日	沖水こども クリニック 27-5656	鶴木循環器内科 医院 26-0008	大岐医院 57-2025	吉松病院 25-1500	きたむら皮膚科 クリニック 38-7300	よしだ眼科 クリニック 77-8817
20 日	はしぐち小児科 24-5500	ゆうクリニック 46-6100	三州病院 22-0230	安藤胃腸科外科 病院 39-2226	ながはま 整形外科 46-7188	いそいち 産婦人科医院 22-4585
21 日	仮屋医院 36-0521	森山内科・脳神 経外科 80-4313	田中隆内科 52-0301	都城フォレスト・クリ ニック脳神経外科 80-4313	速見泌尿器科 医院 24-8344	たき心療内科 クリニック 46-9191
27 日	早水公園 クリニック 36-6117	瀬之口醫院 25-5155	佐々木医院 62-1103	たかお浜田医院 22-8818	橋病院 0570-01- 7236	やの耳鼻咽喉科 27-5222